

狭山の隠れたいところを、広報課の職員が取材しお伝えします。



1 経糸は細い糸2本、緯糸は太い糸1本で織っており、緯糸がふくらりと盛り上がって見えるのが広瀬斜子織の特徴です

2 広瀬斜子織白生地(狭山市立博物館所蔵)の拡大写真

今回お邪魔したのは、「広瀬斜子織」の復元を目指す市民団体「狭山遊学会」が開催している「広瀬斜子サロン」です。アットホームな雰囲気の中、斜子織について説明をしていただきました(写真①)。

「斜子」とは、変化平織り(写真②)の絹織物のことで、明治に発展しました。市内では、当時養蚕が盛んであった広瀬地区周辺で作られ、その織物は「広瀬斜子織」として宮内省の「御用品」になるなど高く評価されていました。しかし大正になると衰退し、現在では市民にもその存在はあまり知られていないそうです。

この伝統的な「機織り」を復活させようと、同会では、狭山市立博物館に所蔵されていた機織り機(写真③)を修理し、織り方などの研究をしてきました。同会代表の野本照子さんは「当時使用していたものに似

た絹糸を入手できることになりました。今後は織の技術などの研究を進めることで復元に繋がります」と話してくれました。お話を伺う中で、広瀬斜子織の布を実際に見せていただきました。当時は羽織・袴・帯などに使われていたとのこと、しっかりとした厚手の生地、美しい艶がありました。

同会では地域の方々との交流を図り、織に関心を持ってもらえるよう、「広瀬斜子サロン」を定期的に開催し、機織り作業の実演や、広瀬斜子織の歴史をお話しています。また、卓上の機織り機で平織りの体験ができるということで、私も体験してみました(写真④)！初めてでも織り機の使い方にすぐに慣れ、簡単に織ることができました(写真⑤)。

復元を成功させ、狭山の誇るべき伝統を次の世代へ伝えていきたいとのこと。広瀬斜子サロンは、広瀬公民館で毎月行われていますので、ぜひ行ってみてくださいね。

◆広瀬斜子サロン 偶数月:第2日曜日、奇数月:第3金曜日、11時～15時

問合せ 社会教育課へ内線 5675



3 狭山市立博物館資料



4



5

市民の皆さんに、思い入れのある品物などを紹介していただき、友人にバトンタッチします

私の宝物 …

卓球の思い出が詰まった写真アルバム



小林誠一さん (水野在住)

私の宝物は、国内外の卓球仲間との交流の歴史が詰まった写真のアルバムです。雪国である福井県で育った私は、中学生の時に屋内でできるスポーツとして卓球に出会いました。社会人になり、転勤が多かった私は、行く先々で職場に卓球台を導入してもらい、卓球を通じて同僚と親

睦を深めてきました。それは海外転勤の際にも同様で、言葉の壁も超えさせてくれました。仕事が落ち着いてからは、地域との関わりを持ちたいと思い、近所の方から卓球のサークルを紹介してもらいました。今でも複数のサークルに所属し、地域にすっかり溶け込んでいます。そんなこれまでの出会いを、多くの写真に収めてきました。卓球仲間と会う時には、昔の写真を小さなアルバムに移して持ってい



ラケットとアルバムは仲間と会う時の必需品です

今回は、水野にお住まいの方を紹介します。

このコーナーは、市民の皆さんを取材して作成しています

「いつも和気あいあい」を会のモットーにレクリエーション吹き矢を楽しみながらも、個々の技術のレベルアップに励んでいます。これからの1本の矢に集中して吹いていきます。ぜひ一度、のぞききてみませんか。問合せ 塩野谷守夫さんへ ☎2952・8460

柏原第八区自治会

私たちの自治会は、およそ1千600世帯で構成されています。区域に隣接する入間川の堤防には、荒川まで続く入間川サイクリングロードがあり、毎日多くの人がウォーキングやサイクリングを楽しんでいます。特に3月末から4月初旬にかけて、堤防沿いの桜が咲くと、まるで桜のトンネルを通っているようです。自治会の活動では、地域の安全を見守るために防犯パトロールを行ったり、会員相互の親睦を深めるため、夏祭りをはじめ、いろいろな行事を行ったりしています。また、一昨年の10月から、民生委員が中心となり「いきいき百歳体操」を集会所で行っています。体操には、毎回20人ほどが参加し、健康づくりや介護予防に役立っています。これからも自治会の活動を通じて、会員相互のコミュニケーションづくりや健康増進に寄与していきたいと思えます。



自治会提供

ハロー仲間たち Vol.453

紹介してほしいサークルを募集します。ご希望の方は広報課までご連絡ください

奥富レクリエーション吹き矢グループ

私たちの会は、平成29年に結成しました。まだ3年目の若いサークルです。現在、毎月第2と第4金曜日の午後、先生の指導の下、12人の会員が奥富公民館で活動しています。吹き矢で大切なのは呼吸と精神統一です。腹式呼吸で息を吸い、丹田(おへその下)に空気を貯めておなかをふくらませます。そして力を入れて「フツ」と吐く息に勢いをつけて7メートルほど先の的を狙います。これだけ離れると、的が小さく見え、集中力を高めないと、矢が的に当たりにません。難しい分、当たった時の爽快感は格別で、ストレス解消にも一役買っています。また、腹式呼吸は体をリラックスさせてくれるほか、肺活量が増えたり、血圧の上昇を抑えたりと、健康のためにもいいことがたくさんあります。



Zoom up どうぶつ園

智光山公園 とも動物園
柏原864-1 ☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)

動物紹介

ペンギンビーチがオープンしました!



6月29日(土)に、ペンギンビーチがオープンしました。新しく仲間入りしたのは、ケープペンギン6羽です。生息地の南アフリカ沿岸部をイメージして作られた施設では、子ども達が水遊びをしながら、ペンギンが泳ぐ姿を間近で見ることができます。

夏休みは、県内で唯一ケープペンギンが見られることも動物園に足を運び、ペンギンたちの行動を間近で観察してみてください。

ケープペンギンデータ

ペンギン目 ペンギン科
全長約70cm
体重約3~4kg



イベント紹介

Night Zoo 2019

開園時間を21時まで延長します。普段は見ることができない夜の動物たちの行動を観察できます。最終入園時間は20時30分です。

期間 8月10・11日(土・日)



「暑い日割」と「ひんやりおやつタイム」



期間 8月4・11日(日)~16・18・25日(金・日)

時間 ミニブタは11時から、ニホンザルは11時45分から、カピバラは13時から

8月の指定日の開園時間に、気温が29度を超えた場合は入園料を2割引します。また、エサが入った氷をニホンザルとミニブタに、スイカをカピバラにプレゼントします。